

平成26年度第3回島根労働局公共調達監視委員会（議事概要）

開催日及び場所	平成27年1月27日（火） 松江地方合同庁舎5階 労働局専用大会議室	
委員	委員長	弁護士 高野 陽太郎
	委員長代理	税理士 杠 良智
	抽出委員	公認会計士 周藤 智之
審議対象期間	平成26年7月1日～平成26年12月31日の間に行われた工事の競争入札案件	0件
	平成26年7月1日～平成26年12月31日の間に行われた物品・役務等の競争入札案件	2件
	平成26年7月1日～平成26年12月31日の間に行われた工事の随意契約案件	0件
	平成26年7月1日～平成26年12月31日の間に行われた物品・役務等の随意契約案件	0件
抽出案件	競争入札によるもの2件、随意契約によるもの0件の合計2件	
審議案件	2件	
委員からの意見・質問に対する回答等	意見・質問・結果	回答
	下記のとおり	下記のとおり

意見・質問・結果	回 答
【審議案件1：整理番号1】（物品・役務・一般競争入札）	
平成26年度雇用保険関係印刷物の印刷購入契約	
落札業者以外の参加業者の競争参加資格は何か。	各業者の参加資格について説明。 参加資格 C、D の業者が参加している。
それぞれの参加業者の入札書が確認できるか。 印刷物ごとの内訳は分らないか。	（入札書の現物を提示） 総額での入札であることから、個別の印刷物の内訳は出さ せていない。
入札額が業者によってかなり差があるのはなぜか。	業者の受注状況により、紙をまとめて調達できる時はかなり 安くなるという話も聞いたことがあるが、詳細な内訳ま で求めているため分析は不可能である。
審議結果：適正	

【審議案件2：整理番号2】（物品・役務・一般競争入札）	
電子複写機7台の購入契約及び保守業務委託契約	
予定価格、入札額にかなりの乖離があるがなぜか。 また、業者ごとの入札額もかなりの幅があるがなぜか。	市場価格とこれまでの契約実績等を参考に予定価格を積算 している。機器の価格を抑え保守料で一定の額を計算して いる業者とその逆の業者があると思われる。 今回は、機器の購入と3カ月の保守に係る入札である。
3か月の保守期間が終了した後の契約はどうなるか。	年度ごとの予算のため、4月以降の契約は改めて入札を行 い保守契約を締結する予定である。
入札書の別紙（内訳）が付いているが、別紙を添付させるか させないかの基準はあるか。	特に基準は無い。特殊な案件のためデータとして内訳書を 求めたものである。
公共調達審査会での審議状況はどうであったか。	特に指摘事項は無かった。
機器代がかなり低価格に抑えられているが、極端に低価格の 入札があった場合も有効か。	入札自体は有効であり、仕様どおりの機器が納まればよ い。1千万以上であれば調査する制度もあるが、本案件は 1千万円を切ることから対象とならない。
審議結果：適正	

【審議案件：整理番号】	
以下余白	

審議結果：	
【審議案件：整理番号】	
審議結果：	